

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年6月20日

大阪府知事 殿



提出者

住 所 大阪府大東市大字龍間1075番地
 氏 名 株式会社 植田建設
 代表取締役 植田直子
 電話番号 072-869-0624

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 植田建設
事業場の所在地	大阪府大東市大字龍間1075番地
事業の種類	07 職別工事業(設備工事除く)
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	8240.92t	全処理委託量	8240.92t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①建設工事の木くず)

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら直接再生利用した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した後は自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑪のうち再生利用業者への処理委託量	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑭のうち優良認定處理業者への処理委託量	⑮のうち優良認定處理業者への処理委託量
①排出量	156	0	0	0	0	0	0	0	0	156	0
②不要物等発生量											
③有償物量											
④排出量	156	0	0	0	0	0	0	0	0	156	0
⑤自ら直接再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨全処理委託量	156	156	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩⑪優良認定處理業者への処理委託量	156	156	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫再利用率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑮のうち優良認定處理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②石綿含有ガラスくず、コンクリートくず、隙

```

graph TD
    A[不要物等発生量] --> B[有償物量]
    A --> C[①排出量]
    A --> D[②自ら直  
再生利用]
    A --> E[③自ら直接埋  
入処  
海洋投入]
    A --> F[④自ら中間  
した量]
    A --> G[⑤自ら熱燃  
を行つた  
量]
    B --> H[⑥実績値]
    C --> I[⑦自ら中間処理により減  
量した量]
    C --> J[⑧+⑨自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行つた量]
    C --> K[⑩全処理委託量]
    C --> L[⑪優良認定処理業者への  
処理委託量]
    C --> M[⑫再生利用業者への処理  
委託量]
    C --> N[⑬熱回収認定業者への処  
理委託量]
    C --> O[⑭熱回収認定業者以外の  
熱回収を行う業者への処  
理委託量]
  
```

有償物量

項目	実績値
①排出量	2
②+③自ら再生利用を行つた量	0
⑤自ら熱回収を行つた量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	0
⑩全処理委託量	2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

不要物等発生量

項目	実績値
①排出量	2
②+③自ら直接埋入処 海洋投入	0
④自ら中間した量	0
⑤自ら熱燃を行つた量	0
⑥実績値	2
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
⑧+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行つた量	0
⑩全処理委託量	2
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理 委託量	0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

(第2面)

②	自ら直接 再生利用した量	0											
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0											
④	自ら中間処理 した量	0	自ら中間処理した 後の残さ量	⑥	0								
⑤	④のうち熱回収 を行った量	0	自ら中間処理によ り減量した量	⑦	0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩	2					
⑥						⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑫	0					
⑦						⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	⑮	0					
⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量	0				⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑯	0					
⑯						⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑰	0					

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③がれき類)

不要物等発生量	
有償物量	

①排出量	44
②自ら直接再生利用した量	0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
④自ら中間処理した量	0
⑤④のうち熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧自ら熱回収を行った量	0
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の残さ量	44
⑪⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑫⑫のうち優良認定業者への処理委託量	0
⑬⑬のうち再生利用業者への処理委託量	44
⑭⑭のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0
⑮⑮のうち熱回収を行いう業者への処理委託量	0
⑯⑯のうち中間処理した後再生利用した量	0
⑰⑰のうち再生利用業者への処理委託量	44
⑱⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑲⑲のうち熱回収を行いう業者への処理委託量	0

項目	実績値
①排出量	44
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑥自ら中間処理により減量した量	0
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の残さ量	44
⑪⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑫⑫のうち優良認定業者への処理委託量	0
⑬⑬のうち再生利用業者への処理委託量	44
⑭⑭のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0
⑮⑮のうち熱回収を行いう業者への処理委託量	0
⑯⑯のうち中間処理した後再生利用した量	0
⑰⑰のうち再生利用業者への処理委託量	44
⑱⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑲⑲のうち熱回収を行いう業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④コンクリート破片)

不要物等発生量	
有償物量	

自ら直接再生利用した量	②	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0

排出量	①	293
自ら直接再生利用した量	②	0

項目	実績値	
①排出量		293
②+③自ら再生利用を行った量		0
⑤自ら熱回収を行った量		0
⑦自ら中間処理により減量した量		0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		0
⑪全処理委託量		293
⑫優良認定業者への処理委託量		0
⑬再生利用業者への処理委託量		293
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量		0

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0
自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0
自ら中間処理による減量した量	⑦	0
自ら中間処理した後の減量した量	⑩	0
自ら直接及び自ら中間処理した後の減量した量	⑪	293
⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者の処理委託量	⑫	0
⑪のうち優良認定業者への処理委託量	⑬	0
⑪のうち再生利用業者への処理委託量	⑭	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑥石綿含有廃プラスチック類

1

有價物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量	②
	0

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0
----------------------	---	---

第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類：⑥石綿含有廃プラスチック類)	
不要物等発生量	有償物量	①	0.35
②	自ら直接 再生利用した量	③	0
④	自ら中間処理 した量	⑤	0
⑥	自ら中間処理した 後の残さ量	⑦	0
⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量	⑨	0
⑩	直接及び自ら 中間処理した の 処理委託量	⑪	0.35
⑫	⑪のうち再生利用用 業者への処理委託量	⑬	0
⑭	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行つた業者 への処理委託量	⑮	0
⑯	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑰	0.35
⑱	⑱のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行つた業者への 処理委託量	⑲	0
⑳	⑳のうち優良認定 業者への 処理委託量	㉑	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。